

(仮称)古戦場公園みんなでやらんかひ(会)

その声

古戦場 ニュースレター

市民ワークショップ

古戦場公園は市民のわしらで治めるのじゃ!



第1回市民ワークショップ!開催



- ◆日時：2018年12月14日(金) 18:30~20:30
- ◆場所：長久手市公民館研修室 ◆参加者：19名
- ◆当日のプログラム

- 18:30 開会のあいさつ・スタッフ紹介
- 18:35 ワークショップ目的とスケジュール
- 18:40 アイスブレイク(旗揚げゲーム)
- 18:55 現況の整理
- 19:05 事例紹介等(休憩)
- 19:15 グループワーク
・古戦場公園の魅力と将来の使い方
- 20:00 グループ発表とまとめ
- 20:25 次回ご案内等(アンケートご記入後に解散)



今回の市民ワークショップの全体スケジュール

第1回

日時：平成30年12月14日(金) 18:30~20:30
会場：長久手市公民館研修室
テーマ：「古戦場公園の魅力や楽しみについて考えてみよう!」

第2回

日時：平成31年1月19日(土) 13:30~15:30
会場：長久手市まちづくりセンター2階集会室1
テーマ：「古戦場公園を使って何が出来るかを考えてみよう!」

第3回

日時：平成31年2月6日(水) 18:30~20:30
会場：長久手市公民館研修室
テーマ：「古戦場公園で仲間づくりをしよう!」

古戦場公園における将来の方向性

現在進められている古戦場公園再整備の基本設計の進捗状況(ハード面)について説明がありました



430年前の情景を現代に再現する公園

当日の話し合いの様子を写真にまとめました!



長久手市では、国指定史跡の長久手古戦場一帯を有効に活用するため、平成30年度に「古戦場公園再整備基本設計」を実施し公園の一帯的な整備を行っています。併せて将来的には市民主体で公園を管理運営する組織づくりをするための組織の形成と人材の発掘を行っており、市民ワークショップを通じて自分たちが出来ることや将来に向けた市民の関わりなどを考えていきます。今回、12月14日に行われた第1回目の様子を「古戦場ニュースレター」としてまとめましたので是非ご覧ください。

緊張をほぐすレクリエーション「旗揚げアンケート」

今回のワークショップに関する趣旨や目的、進め方に関する説明の後、旗揚げアンケートによるレクリエーションを行いました!参加者からも笑顔がこぼれます!



当日のワークショップで出た意見のまとめ ~ 古戦場公園の魅力や課題、使い方のアイデア、関わり方など

【古戦場/古戦場公園の魅力や課題】

《魅力》

- ◎古戦場そのものが魅力。古戦場にまつわるお祭りやイベントがある。桜、松林など色々な樹木が植わっていて自然が一杯。お花見もできる
- ◎長久手のシンボル

《課題》

- ◎現状では古戦場の魅力を発揮できていない。
- ◎人が溜まる、集まる場になっていない。
- ◎誰かを連れて行こうとする魅力がない

【古戦場公園の使い方のアイデア】

《使い方のテーマ》

- ①人が集まり憩える場) 大人や子ども達、親子が日常で気軽に利用できる公園。公園を利用し易くする入口の確保。
- ②古戦場をテーマに) 古戦場~長久手の戦いを知り、学ぶ場。PRする場。
- ③観光をテーマに) リニモテラス、トヨタ博物館、ジブリパークなど長久手の他の施設とリンク。市外、外国人旅行者向けに魅力ある整備を。(宿泊等)
- ④食をテーマに) カフェやレストランを整備。

【自分たちが出来る事、将来の関わりなど】

《公園ガイドサポーターづくり》

- ◎古戦場公園への愛着を深めサポーターを増やす
- ◎市民による公園のガイドサポート「お世話係の結成」、「古戦場公園ボランティア登録制度(人材バンク)」の構築
- ◎分野毎で知見の深い人材を発掘。(歴史、遊び、食等)

《活動メニューづくり》

- ◎公園での関わり方の幅を広げる為の活動メニューづくり
- ◎楽しみ方の提供
- ◎AR、VR等の技術と連携

《目的と対象者のすみ分け》

- ◎市民の為の活動と市外利用者・観光客等の為の活動を明確に分けることが必要⇒公園そのものの方向性とリンク



テーマやキャッチフレーズに関する意見も出ました!

『かめばかむほど味が出る』『食で世代を超えて行け!』

【整備、展示のアイデア・課題】

- ◎AR、VR、様々な技術を使って長久手の歴史を体験し学べる場所。長久手の魅力を発信できる場所。
- ◎ここにしかないという魅力をつくる。体験する場。テーマパーク化しない。中途半端な整備はしない



ひとことアンケート

◆ワークショップの雰囲気について) 思っていた考えを話することができる雰囲気であった/沢山意見を出すことができた/最後の旗揚げが面白かった/色々な意見があって楽しかった/全てにおいて遊び心があった◆内容について) 古戦場の可能性の大きさを感じた/皆の古戦場を大切に思う気持ちが伝わった/市民の古戦場に対する意識は深い/先進地事例も教えてほしい/「いい(公園)」の場と歴史(文化財)の場のどちらを重点にするか?両立を図ることも大切/自然(樹木)をできる限り残す/市民のその場の思い付きや主観的な意見を市民全体の傾向や意志と捉えては本質的な問題を見間違える。真に古戦場公園や市の将来を考える人だけ集めて徹底議論すべき/古戦場という名称を生かす/公園の未来図を描くためにはかなりの話し込みが必要/コンセプトの共有が重要/飢渴丸などの保存食を作る講座などを開いてはどうか など 皆さん、たくさんのご意見ありがとうございました!!

【お問い合わせ】

長久手市役所
生涯学習課 生涯学習係
電話: 0561-56-0627

◆当日のグループ会議における各陣(グループ)の意見について以下に整理しました！

吉の陣

◆キャッチフレーズ

『かめばかむほど味が出る』

◆古戦場/古戦場公園の魅力や課題

《魅力》

地味がいい/古戦場の桜がきれい/松林が深い/色々な樹木が植わっていて自然が一杯/空気が綺麗/国史跡で古戦場なのは全国で3つ(関ヶ原、桶狭間、長久手)/長久手の昔の暮らし/亜炭鉱/お蚕さん/火縄銃のまち。鉄砲体験。刀のアニメ人気日本刀

《課題》

現在の古戦場はもったいない/遠くからでも人が集まるところに/お客さんを連れていきたくないような場になっていない

◆使い方のアイデアや課題

《使い方のテーマ》

①人が集まり憩える場) 子ども達がのびのび遊べる公園/日常で来なくなる公園に/ピクニック、イベント、昼寝、ハンモック

②古戦場をテーマに) 長久手の戦いをわかり易く学べる場に/古戦場にちなんだイベントやお祭りの再現/歴史好きが集まる公園/弓道場は残す。

《使い方の課題》

遊び中心のテーマパーク、遊園地みたいにしない/中途半端にしない



参の陣

◆古戦場/古戦場公園の魅力や課題

《魅力》

長久手以外の人からはきれいな街、魅力的な街に見える/古戦場だから皆興味がある/古戦場公園は、長久手市のシンボル。市民が沢山集まる魅力ある公園に

《課題》

人が溜まる場所がない/子どもが集まるようになっていない/長久手には観光がない。

◆使い方のアイデアや課題

①人が集まり憩える場) 人々が集まり、小さな子ども達も楽しめ過ごせる場/緑を活用して過ごす/大芝生広場、せせらぎ/市内の小中学校からもっと来てほしい/親子で楽しむ場(凧作り、凧上げ、水鉄砲作り)/芝生広場で剣道大会/弓道大会

②古戦場をテーマに) 市外の利用で考えると古戦場というキーワードで公園をつくるべき/地元の小学生に長久手の生活の歴史(郷土)を学ぶ場所としたい/戦国時代を考えるきっかけを作る場所に/歴史を正確に伝える場所/史跡が勉強できる場/

③観光をテーマに) トヨタ博物館、ジブリパークなど長久手の他の施設とリンクする。点から線へ

《整備、展示のアイデア・課題》

安藤直次の紹介/市民に向けて情報発信/ガイダンス棟はいらぬ/古戦場の建屋は西側に集約。歴史館と茶店に/AR、VR、様々な技術を使って歴史を体験できる場所/観光客へのPR。資料室の充実/テーマパーク化するのは避けたい

◆自分たちができること/将来の関わり

《人材バンクを作る》

得意なことをみんなのために生かす組織づくり

①市民カフェ、炉端などをやってみる

②「茶店」を市民で建てる~市民大工

③歴史好きの人達による案内ボランティア

④新たな祭りをつくる~古戦場ならではの甲冑まつりなど。

《公園の方向性》

人を呼ぶ施設にしたいのか?(外部利用者向け)、憩いの場を作るのか?(市民向け)によって中身の運営ソフトも変わる

①市民のために(内部の人の視点) =>市民のための広場、たまり場をつくる/子ども達が来て楽しい場、親子で来られる場/憩いの場

②観光客(外部の人の視点) =>古戦場を最大限生かす公園づくり。歴史を伝える場/観光客誘致、多くの人に来てほしい



肆(四)の陣

◆使い方のアイデアや課題

《使い方のテーマ》

①人が集まり憩える場) 近所の子がすぐ来られる小さい道、出入口があるとイイ/いつでも来やすくなる場

②古戦場をテーマに) 学校で使える。学べる/小牧、長久手の戦い。これ長久手のポイント!きっちり伝えるのが大事。

③観光をテーマに) 宿泊できる場(民家)があるとイイ/外国人旅行者には地方の生活や古民家などが魅力的/リニモテラスと連系して食事する場を提供/モリコロパーク等と連携!/他府県から来る人達に自慢できるものがある。

《整備、展示のアイデア・課題》

どうせ古くなるのだから、古民家でなくてもイイ/昔の生活とか子ども達に伝える/長久手の歴史を子ども達に伝えていける施設/史跡めぐりなどにARや映像等を使う

◆自分たちができること/将来の関わり

《活動いろいろ》

①「甲冑を作る会が」長久手にできている。歴史と合わせてこの場所でもやれるかも

②子ども会で案内板を掃除する。

③外国人利用者の為の体験利用(農業、歴史イベント等)の手伝い。



弐の陣

◆古戦場/古戦場公園の魅力や課題

《魅力》

長久手と言えば古戦場/築山がある/花見ができる

《課題》

利用者のターゲットを明確に/古戦場は原石。磨けば光る/古戦場の魅力を発揮していない/合戦当時の地形を再現しては?/資料室に行きたいと思えるような場に/樹木の種類が少ない/サクラが少ない

◆使い方のアイデアや課題

《使い方のテーマ》

①人が集まり憩える場) 散歩できる公園/サクラ、カエデを整備/文化財としても大切だが、市民の遊び、休憩できる場所にしたい

②食をテーマに) 食やカフェをテーマにした場づくり

《整備、展示のアイデア・課題》

小牧、長久手の戦い~日本一の展示資料を備える。鉄砲を展示/警固まつりができる公園/VR、ARを活用した仕掛け/市内の史跡めぐりの拠点に/古戦場公園でのオンリーワン

◆自分たちができること/将来の関わり

《お世話係を結成》

古戦場への愛着を深め、関わり方の幅を増やす=>古戦場公園のサポーターが増え、「お世話係」が結成できる。

①市民ボランティアガイド =>市民による音声ガイド/主要史跡とTV電話で中継して交流。近くの子ども会が交代で整備する。

②案内板づくり



伍の陣

◆キャッチフレーズ

「食で世代を超えて行け!!」

◆使い方のアイデアや課題

《使い方のテーマ》

①人が集まり憩える場) 高低差がなく、利用しやすく使いやすい公園に/活用範囲を広くとれるように/緑をきれいにする/眺めが良いものにする/歴史や長久手の良さを知ってもらうためには、大人と子ども(親子や家族)に来てもらいたい

②食をテーマに) 食で人を呼び込むのは良い事/茶店、レストランがほしい/ジビエ料理を提供できる店/バーベキューが出来る店/子ども食堂

《整備、展示のアイデア・課題》

収蔵庫のグレードアップ~広さを確保したい/整備の規模や内容に疑問がある/使い易ければ縮景でもイイ/イベントなどでの利用が可能になるのはイイ/昔の古民家や納屋の風景を再現することはイイこと。庭に鶏がいるとか体験する場があるとイイ

◆自分たちができること/将来の関わり

《継続的な活動の為に》

大人だけではなく子どもたちに来てもらわないと長続きしない/分野毎で得意な人を集めて管理していく。その為にはしっかりした母体を作り、そこに得意なことを登録し、それを活用していくなどを考えなければならない/ソフトが大事

